

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200165
事業所名	グループホーム たのしい家鶴里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・町内会に加入している。回覧板を通して情報の収集や事業所からの発信に努め、地域との付き合いを積極的に行っている。地域の盆踊りや祭り、運動会、清掃活動にも参加している。 ・事業所内で行う定例のイベントや夏祭り、ボランティア行事に地域住民の参加がある。・事業所内の交流室を開放し、町内会や子供会に活用してもらう等交流を深めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・会議は併設の小規模多機能施設と合同で行っている。入居者や家族、自治会長や公民会会長、包括支援センターの参加を得て年6回開催している。 ・事業所の状況報告を行い、家族や出席者からの意見や要望はその場で協議したり、カンファレンス等で検討し運営に反映させている。議事録は家族に配布している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・申請代行や相談などで担当窓口を訪れたときは状況報告をすると共に、情報やアドバイスを得るなど協力関係を築いている。 ・市主催の研修会や名古屋介護ネット交流会には積極的に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日々の暮らしの中で希望や要望を聞いている。家族からは来訪時や運営推進会議、意見箱などから意向や要望を把握している。 ・意向や要望はカンファレンス等で検討し、結果を回覧して運営に反映させている。検討内容や結果はホーム便りでお知らせしている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	-	○	○			